

第7部門

5 7		5 6		5 5		整理番号	
全国染色補正工業 連合会	染色・仕上工	富山県	パタンナー	茨城県	寝具仕立工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職 種 名
(七十二歳)	野田直幸	(五十九歳)	沼田喜四司	(六十七歳)	きたじまかずお 北島一男	(年齢)	氏 名 ふりがな
野田呉服調整		(株)ゴールドウインテクニカル センター		(有)北島寝具店		所 属 名	
和服のしみ抜きを専門として五十年以上従事し、その実力は九州の第一人者として広く認められている。古くなって黄変化したしみをその部分だけ漂白した際に生じる地色の損傷を元の色に染料で復元する地直しの色合わせ技術に優れている。		スキーウェアの立体的、機能的な型紙を日本で最初に開発し、幾多の運動特性を考慮したスポーツウェアを設計した。スポーツウェア試作・設計・CADの技能において業界第一人者である。		寝具製作に従事し、高度な技能を必要とする一本縫いの技術を取得するとともに、右上がり階段式という柄合わせを考案し、当人の考案により円形座布団を開発した。これは、技能グランプリの課題にも採用されている。		技 能 功 績 の 概 要	

第8部門

63		62		61		60		59		58		整理番号	
岡山県		大阪府		京都府		東京都		群馬県		秋田県		職 種 名	
婦人・子供服仕立職		男子服仕立職		和服仕立職		男子服仕立職		和服仕立職		和服仕立職		推薦都道府県 ・推薦団体名等	
白神久子 (六十八歳)		まつおか よしかず 松岡義和 (七十歳)		おおしま しょういちろう 大島正一郎 (六十三歳)		まつだ しげのぶ 松田茂伸 (六十四歳)		かわぎし みえこ 川岸美枝子 (四十五歳)		おおくら えいこ 大倉榮子 (六十歳)		氏 名 (年 齢)	
白神洋裁教室		テーラー松岡		有限会社大島和裁研究所		テーラー松田		村上和裁研究所		和裁オオクラ		所 属 名	
パターン作成に優れており、素材を生かし、着崩れがなく着衣する者の起居動作に合わせた縫製技術に高い評価を得ている。古い着物や帯などの和の生地を洋に生かし独自のアイデアを取り入れた見事な作品を作り出す等、制作には創意工夫を凝らし、デザインはもちろん、縫製技術は他の追随を許さない。		長年男子服の仕立職として従事し、注文紳士服では最も難しいとされる「肩入れ」の技術について、独自の技法を開発した。洋服業界で最高峰の賞を数度受賞するなど、その技能は業界内外を問わず高く評価されている。		和服全般に対する豊富な知識と和服仕立てに高度な技能を有しており、特にコートの襟型について立体的曲線で構成して体に添わせた数々のデザインを創作し、襟周りの変化の微妙さによる着やすさを実現する等、その技巧は業界第一人者である。		手工業による注文洋服の製作に優れ、素材特性を活かした裁縫技能を確立した。高品位製品の経年変化を防ぐ、保守管理に対応したものづくりを目標に、洋服の各箇所に創意工夫と改善を行ってきた。技能継承のため関連する業界に、奉仕の精神を発揮し尽力している。		三十一歳で第十二回技能グランプリ第一位を獲得。一反物の柄裁ちは業界の中でも群を抜く。独自の運針技法や作業工程の改善を考案、作業者の負担軽減や作業時間の短縮に効果を上げる。和服のリフォームにも取組む。和裁技能士会等への技術協力も惜しまず、また地元病院での精神障害者の運動機能リハビリに運針作業の指導で協力。		留袖用比翼や小袷に美しく装うための独自の仕立て方法や型紙を考案するとともに、従来の職人技にアイデアを取り入れた作品を作り上げている。また、打ち掛け、綿帽子、紋服、襟等の伝統的な着物製作に卓越している。		技 能 功 績 の 概 要	

6 5		6 4		整理番号	
一般	和服仕立職	(社) 全日本紳士服 開発協会	男子服仕立職	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職 種 名
(七十一歳)	富永 皓 とみなが ひろし	(七十二歳)	中山 勇 なかやま いさむ	(年齢)	ふりがな 氏名
富永和裁所		社団法人全日本紳士服開発協会		所 属 名	
氏は、裁着袴に関する技能に卓越し、製品の種類や仕立て方法が多岐にわたる分野で、全般的な技能はもとより、多年にわたり独自に創意工夫をした技法は、広く高い評価を受けている。後継者の育成は、自らの責務と自覚し、裁着袴の仕立てを通じ、日本文化の後継に努めてきたことは、高く評価できる。		長年にわたり紳士服の製作の経験から、製図裁断の開発をコンピュータ化によって完成し時間短縮と共に美しいシルエットの注文服の製作をし、機能性のある技術をも開発した。このことは技能振興に貢献すると共に後進の指導育成に五十八年余技術一筋に尽力し、業界の発展に多大なる成果を上げてきた。		技 能 功 績 の 概 要	

第9部門

71		70		69		68		67		66		整理番号	
鳥取県		和歌山県		富山県		埼玉県		福島県		岩手県		職 種 名	
建築大工		建築大工		宮大工		宮大工		とび工		宮大工		推薦都道府県 ・推薦団体名等	
なかがわ ふくじ 中川 富久治 (八十四歳)		おおえ のりあき 大江 紀明 (六十五歳)		しらい ひろし 白 井 宏 (六十三歳)		しまだ かずお 嶋田 一夫 (五十五歳)		ししど たかし 宍戸 隆 司 (六十二歳)		きくち きょうじ 菊池 恭 二 (五十四歳)		ふりがな 氏 名 (年 齢)	
大和建工有限会社		株式会社大江工務店		(株) 白井大工		嶋田建築		有限会社宍戸建設		社寺工舎		所 属 名	
木造建築物の施工技術が非常に高度で卓越しており、社寺建築、彫刻等の技能を有している数少ない者の一人である。特に、社寺建築物の強固化、屋根上の工作物の固定等の技能に優れている。		卓越した技能を有し、在来工法を基礎に、数々の優れた建築物を生み出し地域に貢献してきた。特に、平成七年完成の「楽山荘」では、和風構造とヨーロッパ的なトランス構造を融合させ、ハイブリットな空間を創造した。曲線と直線のバランスも美しく、静かな佇まいが実現した。		四十八年間社寺建築一筋に励み、伝統技能を習得している。従来の伝統的な仕口に改良を加えるなど日々研究を重ね、文化財の改良工事や数多くの社寺建築に功績を残している。 また、従業員を各種競技大会に出場させ、多数の入賞者を輩出している。さらに、後進技能者の指導、技能の伝承に尽力している。		日本古来の伝統技術である規矩術を得意とし、第六回技能グランプリでは第一位を獲得した。木造在来工法を用いた社寺建築を多く手がけるとともに、数多くの技能五輪全国大会の出場選手の指導を行った。		曳家工事において優れた業績を上げている。特に、廻転ローラー、動力ウインチを考案・開発し、建物の移設作業で施工時間と人員の作業能率を向上させるなど、都市開発に多大な貢献をしている。		伝統ある社寺建築の年代別様式や構造に精通しており、史跡、重要文化財の復元、解体修理の技能は業界の第一人者であり、五重塔を含む数多くの重要建築物の修理復元に携るなど日本文化の継承に貢献した。		技 能 功 績 の 概 要	

73		72		整理番号	
大分県	建築大工	熊本県	コンクリート わく組工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職種名
(五十一歳)	足立 信治	(六十八歳)	草西 武夫	(年齢)	ふりがな 氏名
(有) 足立建築事務所		(有) 草西建設		所属名	
大分の「日田杉」を長さ四メートルの丸太に加工し、一辺四メートルの立方体をユニットとして組み合わせ、丸太は骨組のみで、壁材は木材、ガラス、スレートなど自由にでき、柱の間に筋交いがない住宅工法である「スケルトンログハウスOITA」の技能を確立した。		型枠工事に於いて高度の技能を要する曲面屋根の建屋や高層マンション等を、長年培われた技能と創意工夫で完成させている。施工精度の高さには定評があり、その技能は業界でも高い評価を受けている。 また、自らの技能を生かして技能者の指導育成に努め、業界に優秀な人材を輩出している。		技能功績の概要	

79		78		77		76		75		74		整理番号	
静岡県		長野県		長野県		千葉県		群馬県		岩手県		推薦都道府県 ・推薦団体名等	
建築板金工		左官		建築板金工		左官		ブロック積工		建築工事防水工		職種名	
宮崎 誠 (七十三歳)		伊藤 五男 (六十六歳)		水沢 仁亮 (六十五歳)		福邊 克巳 (六十六歳)		金谷 一彦 (五十九歳)		荒川 知美 (六十三歳)		ふりがな 氏名 (年齢)	
(有) 宮崎板金		(株) 三心		(株) 二見屋		(株) 福辺工業所		金谷建業		(有) コーク・シール工業		所属名	
<p>製紙工場、化学工場、病院等の空調、換気厨房、排気のダクト工事に優れ、給排気関係のフィルター、チャンバーボックス等の改善に寄与している。さらに、平成十七年ふじマイスター認定、富士市技能功労章、富士市産業功労章等を受賞した。</p>		<p>漆喰の技術と珪藻土の活用により新たな技術と材料を組み合わせ、塗壁の家づくりの新展開を図っている。特に土蔵の工事については、伝統的工法の漆喰工法、ナマコ壁の工法に関しては、全国的に優れた技術の持ち主である。また、技能者育成にも貢献している。</p>		<p>杜寺など伝統的建物の屋根工事を多く手掛け、中でも銅板加工打ち出し技術は秀逸である。また、近代建築用の新工法を考案する傍ら、認定職業訓練校の講師・副校長を務めるなど、多くの技能者輩出に貢献しており、業界発展への功績も大きい。</p>		<p>長年にわたり日本古来の伝統工法による左官業に従事した。特に、漆喰を用いて天井と壁の交差部分の「引き蛇腹」という伝統的な施工法は、全国的にも数少ない技能者の一人として高く評価されている。また、在来工法を活かしながら作業工程の短縮を図る近代工法の研究、技術を確立した。</p>		<p>第五回技能グランプリにおいて、第一位を獲得し、全国でもトップクラスの技能を有している。高い技術を必要とするため殆ど施工する者がいない化粧目地加工を施工できる技能者である。</p>		<p>大板ガラスの設置工事に於いて、特殊加工した木片とガムテープで簡単に正しい位置に設置する工法は、以後、国内の標準的な工法に利用されるとともに、一級技能士を多数輩出するなど、業界の発展と後進の育成に貢献した。</p>		技能功績の概要	

8 4		8 3		8 2		8 1		8 0		整理番号	
一般	建築塗装工	全日本板金工業 組合連合会	建築板金工	徳島県	板金工	奈良県	左官	静岡県	かわらぶき工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職種名
齋藤敏彦 (六十四歳)	さいとう としひこ	柴田正二郎 (六十九歳)	しばた しょうじろう	宇坂允宏 (六十五歳)	うさか みつひろ	吉住幸造 (七十二歳)	よしずみ ゆきぞう	青野光男 (六十六歳)	あおの みつお	氏名 (年齢)	ふりがな
(有) 齋藤漆工芸		柴田板金店		宇坂板金工業所		吉住左官工業所		(株)アオノ		所属名	
文化財建造物の漆・彩色修復に多大な貢献をするとともに現在引き続き後進技能者の指導育成に尽力している。特に漆修復家としての技能については業界における第一人者といわれている。		建築板金工として、実に五十三年余り地道に且つ卓越した技能を極め、その技能は、社会的にも定評があり、特に神社仏閣の屋根工事や金属板打出しを用いての加工及び施工技能は、群を抜いている。後進の指導育成にも熱心であり、多くの優れた建築板金工を育てている。		建築板金工事業に長年従事し、豊富な経験と知識による優れた技能を有しており、特に、銅板打ち出し技能、銅板鬼板打ち出し技能に卓越して、神社・仏閣の屋根板金工事を多数施工し、その技能が社会に認められている。		建築用左官資材、短所良否を識別する豊富な知識と経験を生かして、高級住宅建築から社寺建築に至るまで、その卓越した技能をもって施工に当たり、左官業界の発展に貢献してきた。高級住宅、社寺建築等の伝統的左官技法の伝承と向上に努めた。		瓦の加工や細工する技能に優れ、特殊瓦の加工法や耐震工法、部位制積算法等を考案した。平成四年より認定職業訓練校を開校し、若手かわらぶき技能者の指導育成及び技能向上に努めている。		技能功績の概要	

第11部門

8 6		8 5		整理番号	
(社) 連合会 日本造園組合	造園工	宮崎県	造園工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職 種 名
(六十七歳)	御手洗達雄	みたらい たつお	前田 浩吉	まえだ こうきち	ふりがな
		(六十三歳)		(年齢)	氏 名
有限会社御手洗造園			宮崎造園(株)		所 属 名
<p>永年にわたり造園業に従事し、高度な知識と技術技能の保有者であり、特に日本庭園の三大技法の一つである石組等の卓越した技能を有し、その優れた技能と知識、拔き出した人柄、指導力により後進の育成に努めるなど、造園業の発展に大きく寄与した。</p>			<p>造園技能に卓越し、伝統的な庭園様式を踏襲しながらも、新たな感覚で宮崎県の風土・歴史に即した庭園づくりを行う。その優れた美的感覚と宮崎の恵まれた自然を表現する技能にかけては業界の第一人者と言われている。また、業界の発展及び後進の指導育成・技能振興事業等に大きく貢献している。</p>		技 能 功 績 の 概 要

第12部門

92		91		90		89		88		87		整理番号	
長崎県		静岡県		長野県		東京都		群馬県		福島県		推薦都道府県 ・推薦団体名等	
すずり製作工		花火製造工		プラスチック成形工		ガラス研磨工		ろくろ成形工		石積工		職種名	
廣田 幸雄 (八十二歳)		ひろた ゆきお 小口 昭三 (七十七歳)		いわぶち ひでたか 岩 淵 英 隆 (五十五歳)		ねもと ゆきお 根 本 幸 雄 (七十歳)		おおそね なほし 大 曾 根 直 (八十一歳)		きくち よしお 菊 地 芳 夫 (五十七歳)		ふりがな 氏 名 (年 齢)	
寿峰工房		三遠煙火(株)		(株) シンセイ		(有) 根本硝子工芸		桐生小倉焼大曾根窯		菊地石材店		所属名	
対馬産の若田石の特長を活かしつつ、用途に合わせた大きさに切断及び成形し、数種類の彫刻刀を用いて墨道、墨池をバランスよく彫り、化粧仕上げに至る若田硯の製作の全行程について卓越した技能を持ち、各種イベント等でもその技能の継承に努めている。		大曲花火競技大会において革命的な花火「マジック牡丹」を製作し通商産業大臣賞を受賞、その後も中小企業庁長官賞を受賞するなど、煙火製造技能に優れ、業界の技術レベルの向上に大きく貢献してきた。また、国際友好親善に協力するなど、業界の発展にも大きく貢献している。		金型の取付、取り外しをカセット方式で角度を付けることにより従来の段取り時間を八割削減しほか、幾多の改善を行い、生産効率の増進、安全確保等に寄与した。		技術面に於いては、他の組合員も認めている高度な技術力を保持し、カットの正確さ、デザインの優美さ、そして、伝統を基本にした斬新な作品を製作している。さらに、(株)カガミクリスタルに協力会社として高い技術を駆使した様々な製品を提供している。		縄文後期の精巧な耳飾りに触発され、氏独自の透かし彫りによる陶器の製造技能を確立し、全国で唯一陶器による緻密で且つ大型の二重構造透かし彫りによる作品を製作している。氏の作品は桐生小倉焼として不動の地位を築いている。また、桐生工芸協会の創立等長年にわたり後進技術者の指導・育成に貢献している。		石積み作業の隅石の制作や据付、記念碑の仕上げ、文字彫刻技能などに優れており、特に、軟弱地盤における石積み工事では、工法の改善を行い、従来の工法に加えてコンクリート杭やこまの形をしたブロック、碎石の併用で不規則な地盤沈下の防止、工事の省力化に大きな効果を発揮するなど、高い評価を得ている。		技 能 功 績 の 概 要	

9 5		9 4		9 3		整理番号	
一般	石積工	沖縄県	ろくろ成形工	鹿児島県	ろくろ成形工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職 種 名
(六十五歳)	村上邦士	(六十二歳)	あらかき いさお 新垣 勲	(七十七歳)	あらき みきしろう 荒木幹二郎	(年 齢)	氏 名 ふりがな
(株)庭邦		新垣製陶所		(有)荒木陶窯		所 属 名	
日本の伝統文化の一つである石積の技術に於いて、豊富な知識と、石積の技能を持ち、石積の文化を残すべく後進の指導育成に力を入れている。		三百年余の歴史のある「壺屋焼」の伝統的技術・技法を保持し、特にろくろ成形技能では業界の第一人者である。赤絵色を出す新技法の確立、共同製土工場の設立など、産地の技能振興に大きく貢献している。 また、組合役員としての後進指導・育成にも尽力している。		明治初期に於いて西欧諸国に輸出されるなど一時隆盛を誇ったがその後衰退し、戦後も日常雑器の域を脱し得なかつた「薩摩焼」に氏が再び工芸美術品としての価値を与えたことで、これが産業全体の技術を向上させ、今日の鹿児島県の地場産業としての「薩摩焼」発展に大きく貢献した。		技 能 功 績 の 概 要	

101		100		99.		98		97		96		整理番号			
山口県		京都府		愛知県		岐阜県		栃木県		茨城県		職 種 名			
竹すだれ製造工		京仏壇京仏具 木彫刻師		木製家具製造工		木彫工		木製建具製造工		木製建具製造工		推薦都道府県 ・推薦団体名等			
平井恒夫 (七十三歳)		上田貞雄 (七十二歳)		梅村四郎 (七十歳)		原田重成 (八十三歳)		上吉原清 (七十四歳)		渡會利一 (五十二歳)		ふりがな			
平井恒夫 (七十三歳)		上田貞雄 (七十二歳)		梅村四郎 (七十歳)		原田重成 (八十三歳)		上吉原清 (七十四歳)		渡會利一 (五十二歳)		氏 名 (年齢)			
平井製簾所		上田木彫		合資会社 三鶴工芸社		自営		(有) 上吉原建具店		渡會建具店		所 属 名			
平井製簾所		上田木彫		合資会社 三鶴工芸社		自営		(有) 上吉原建具店		渡會建具店		技 能 功 績 の 概 要			
<p>全て手作業による「高級すだれ」の製造に永年従事し、現在では西日本唯一のすだれ職人として、優れた技能を有している。</p> <p>氏の製品は、平成十七年四月に開館した京都迎賓館に納められるなど、高い評価を受けており、業界の第一人者として認められている。</p>		<p>仏壇・寺院欄間彫刻を最も得意とする当人は、技能技術の研鑽に半世紀近く励み、図面引き・荒彫りをはじめ各工程で奥義を修得、天人欄間・雲に迦陵頻伽欄間の優美な線の表現力で、仏壇仏具特に欄間彫刻の第一人者として業界、寺院から高い評価を得ている。</p>		<p>木製家具製造工として、長年椅子生地・別注家具手加工作業に従事し、特にカーブ物の加工における仕上げ技能は卓越しており、業界の第一人者である。</p> <p>また、技能検定委員も務め、後進の指導育成にも熱心に取り組んでいる。</p>		<p>飛彈春慶の木地師として、長年従事し、その卓越した技能には素晴らしいものがある。</p> <p>組合には、良質な原材料の確保の積極的な取組で多大な功績を残し、青年会主催の新作作品展では、現在も審査員として後継者育成に意欲を注ぎ、伝統的文化財の保存に大きく貢献している。</p>		<p>入職以来、木製建具製作に従事。日本独特の組子技術である従来の図案を応用し八重桜くずしなど新しい組手図案の開発や高度な加工技術をもって緻密精巧で優美な書院障子等の製作に秀でている。栃木県における第一人者である。</p>		<p>建具製作技能の優秀性を発揮し、技能競技大会や展示会で好成績を上げており、特に組子を取り入れた欄間、戸、障子類の製作を得意としており、組子の最も難しい「干網」や「三ツ組手組子」の製作に定評がある。</p>					

104		103		102		整理番号	
一般	野鳥彫刻 (バードカービング)	一般	つげ櫛製造業	福岡県	木製建具製造工	推薦都道府県 ・推薦団体名等	職種名
(五十六歳)	内山 春雄 うちやま はるお	(五十八歳)	もり しんご 森 信 吾	(七十三歳)	福井 樹 美 ふくい たつみ	(年 齢)	氏 名 ふりがな
楽堂工房		榊留商店		福井建具製作所		所 属 名	
昭和五十五年より山階鳥類研究所で剥製標本を観察し、野鳥彫刻(バードカービング)の技術を確立し、我が国で初めてのプロの制作者になった。以来、二十五年間研鑽を積み、鳥類の習性の研究と彫刻技術の発展につくし、その成果と技能は業界における第一人者である。		長年櫛製造に従事し、世界に誇る日本の伝統の髪型文化の櫛を陰で支える第一人者である。櫛造りに取り組む姿勢が日本の伝統文化を守っている。		五十九年余の長きにわたり、木製建具製造工一筋に技能の研鑽に努め精励し、全国建具展において十四回の入賞を果たすとともに、独自の作風を確立した。全国的に「大川建具」の名声を高めるとともに、地元建具組合の理事長として後継者育成のための拠点施設の建設を成し遂げ、技能の継承にも努めている。		技 能 功 績 の 概 要	